

HS



ブロック別途: 20個

扉はSF-5(扉の位置は変更できます。[側面を除く])

HS 耐風・耐震補強仕様

スタンダード 開口寸法: 幅1236mm 高さ1723mm / 製品重量: 約481kg

ハイループ 開口寸法: 幅1236mm 高さ2023mm / 製品重量: 約541kg

床面積: 9.13m<sup>2</sup> (2.77坪)

FS-3526S スタンダード

一般型 ￥497,000  
多雪型 ￥515,000

豪雪型はありません。

標準組立費￥60,000 / 転倒防止工事費別途

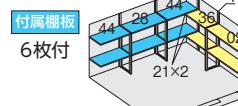
FS-3526H ハイループ

一般型 ￥548,000  
多雪型 ￥566,000

豪雪型はFS-3626H参照。

標準組立費￥65,000 / 転倒防止工事費別途

〈棚板12段調節〉

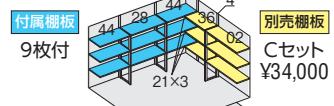


別売オプション(その他はP.276~280)

○雨とい ¥7,600

○結露軽減材付屋根 ¥55,500

〈棚板15段調節〉



別売オプション(その他はP.276~280)

○雨とい ¥7,700

○結露軽減材付屋根 ¥55,500

○壁補強セット(8本) ¥12,000



P.88・89の機種は壁面扉6本柱タイプとなり、扉の位置を指定できます。



扉カラーは2色



CG チャコールグレー



PS プラチナシルバー

壁面扉とは枠式の扉で、扉の大きさ以上の壁がある場合は扉を移動することができます。

①扉枠の出は80mmです。

②中柱に掛かる位置へ扉を付けることはできません。

③多雪型は扉を後面に移動する場合、棚柱ENH(¥2,000)が必要となります。



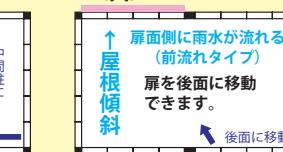
多雪型・豪雪型には梁中補強パネルが付いています。多雪型は後面に1ヶ所、豪雪型は前後に2ヶ所となります。

①間仕切壁が付く場合は不要です。

②棚板は15段調節から14段調節となります。

豪雪型の場合は扉サイズが壁4枚分(SF-4H)のみとなります。

扉面から見た場合

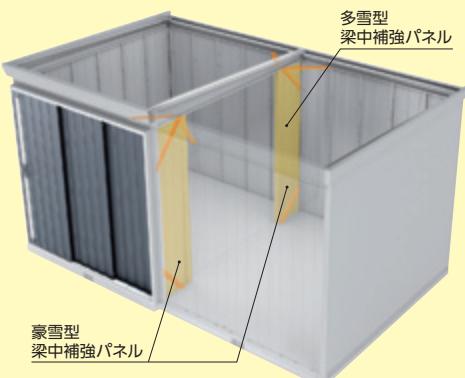


なるべくオプションの雨といを取付けてください。



梁中補強パネル

HS 安心な物置にする補強オプション



耐風・耐震補強Cセット ￥17,000

中柱を梁中補強パネルで補強する部品のセットです。

必要数: 一般型2セット / 多雪型1セット

(豪雪型は標準でHS 耐風・耐震補強仕様となるため不要です)

一般型は棚支柱ENHが不要となるため￥2,000安くなります。

強風や地震に対する強度が建築基準法に対応<sup>\*</sup>した製品となり、より安心してお使いいただけます。

後付けはできませんので発注時にご検討ください。

<sup>\*</sup>基準風速 V<sub>0</sub>=34m/s(地表面粗度区分Ⅲ)地域を前提としていますが、設置条件、用途地域によっては対応できない場合があります。

①所定の強度を得るために、別途コンクリートブロック基礎とアンカーボルトでの繋結が必要となります。アンカーボルト(別売)も用意しています。詳しくはP.279を参照ください。

②棚板の配置やオプションの取付けが制限される場合があります。詳しくはご相談ください。

建築基準法の規定により建築確認申請が必要となる場合は、用途地域により制限を受ける場合があります。ご購入前に各市町村の建築課にご相談ください。

